

# 新教育課程の試行期間（アンケートまとめ）

赤穂市立赤穂小学校

## 1. 児童

### （1）アンケート結果

どちらの時間割がよかったですか？

- ①いままでの時間割（帰る時間は遅いけど、昼休みが毎日ある）
- ②新しい時間割（昼休みはへるけど、早く帰れる）

#### 1年～3年

- ①いままでの時間割・・・32%
- ②新しい時間割・・・68%

#### 4年～6年

- ①いままでの時間割・・・7%
- ②新しい時間割・・・93%

### （2）新しい時間割でよかったこと（自由記述）

#### 1年～3年

- ・早く家に帰れる
- ・はやくかえれて、しゅくだいがはやくおわる。しゅくだいがはやくおわると、ともだちと長くあそべる
- ・お家のおにわでおねえちゃんといっぱいあそべる
- ・早く家に帰ったら、弟と妹とあそべるから
- ・いぬとあそべるじかんがながくなった
- ・水よう日に業間があった

- ・前までは、家に帰ってすぐならいごとだったけど、先週は家に帰ってしゅくだいをしてあそんでからいける
- ・しゅくだいする時間がふえて、ならい事のあとであせらずできる
- ・ならいごとまでによゆうがあった
- ・昼休みはべつになくていい
- ・はやく帰ったらテレビが見れたりのんびりできる
- ・かぞくで遠いところに行けた
- ・かぞくに早く会える
- ・家に早く帰って、しゅくだいを終わらせたら、家でゆっくりできました
- ・学校にあそびにきたときに、長くあそべる
- ・アフターにいっぱいいける
- ・はやくかえって、おかあさんとゆっくりじょしかいができるじかんがふえた

#### 4年～6年

- ・業間が毎日ある
- ・帰る時間が毎日同じなのでまよわない
- ・毎日しんどくない
- ・習い事まで少し休めた
- ・習い事の日でも早く帰れて、友達と遊べる。
- ・習い事までの時間がふえたから、習い事までに学校の宿題が終わる
- ・前の時間割だとすぐ習い事に行かないといけなかったけど、早く帰れるようになったから少し時間がある
- ・自由時間がふえた
- ・家でゆっくりする時間がふえた
- ・今まで、遊ぶ時間が、30分～1時間しかなかったけど、新しい時間割だったら、1時間半～2時間まで遊べる
- ・昼休みがなくても業間があるからだいじょうぶ
- ・塾があっても、塾に行く時間までに学校の宿題を終わらすことができる
- ・早く帰れるので、宿題がしっかり出来た
- ・宿題でわからないところで考える時間がふえた
- ・帰るのが早くなると「早く勉強してー」と言われなくなるから、「早くしてー」と言われなくなりイラダチがなくなる。
- ・お母さんのお手伝いができる

(3) 新しい時間割で困ったこと (自由記述)

1年～3年

- ・ひる休みがある日は、そうじがないから、きたなくなる
- ・きゅう食のすぐあとに、そうじがきつい
- ・早くかえると、ばあちゃんがまだきてなくてドアがしまっている
- ・5時間目と6時間目の休み時間がみじかい
- ・そうじは毎日した方がいいと思う
- ・みんなとあそべる時間がなくなる
- ・昼休みがなくていやだった
- ・直しがぎょうかんしかできないから毎日昼休みがある方がいい
- ・木曜日の休み時間がかかり活動だから、学校であそべる時間がとてもみじかくなってしまう

4年～6年

- ・昼休みと5時間目の間に休み時間がない
- ・昼休みが終わったときにすぐ授業なのがきつかった
- ・図工で彫刻刀をしたときに、掃除がなくて教室にごみが散らばっていた
- ・1週間の間で昼休みが2回しかない
- ・全然遊べない
- ・月曜日に習い事があるので、特別クラブが月曜日になるのは少し困る……
- ・早く帰れるのもいいけど休み時間が少なくなるのは嫌
- ・5時間目から6時間目になる休み時間が5分しかないから体育とかが6時間目にあったら急いで準備をしないといけないから、少し大変だった
- ・昼休みのコーラスの後の5時間目が間に合わない！
- ・3日も昼休みがないのは、きついです。でも早く帰れるのは、嬉しいです
- ・もう一つ昼休を増やしてほしい
- ・毎日掃除をしなかったら教室にホコリやゴミは溜まってしまって汚いです
- ・昼休みのあと、すぐ授業で片付けで遅れやすくなる。
- ・クラブや委員会の準備をすることが難しくなる

(4) 時間割のアイデアがある人は書いて下さい。(4年生以上)

- ・10分休みを5分にしたらいいと思う
- ・大きい休み時間の時間を短めにしてくれて全然いいです
- ・授業の時間を40分にする
- ・休み時間を10分から5分にする。
- ・業間を20分から15分に減らす。
- ・5時間目と6時間目の休み時間に、帰りの用意や、終わりの会をしておく
- ・昼休みと業間休みを別々の日にしたらいいと思います
- ・掃除を短くする
- ・業間を10分にする
- ・終わりの会に10分もいらぬから5分にする
- ・なるべく5時間目や6時間目の体育や、校舎外でする授業は控えた方がいいと思いました
- ・六時間目には、移動教室をできるだけしないでほしい
- ・掃除まで普通で5,6時間目は40分、あいだの休み時間を5分にしたらいいと思います
- ・5分休み時間減らすと20分減るから新しい時間割とたすと約1時間短縮できると思います

(5) アンケートを集計して(まとめ: 教頭)

- ・1年～3年では、約3分の2が、4年～6年では、約9割の児童が新しい時間割に賛成だった。「早く帰るより、昼休みがあった方がよい」という意見がたくさんでるのでは、とっていたが、こちらの予想以上に、子ども達が早く家に帰りたい、ということがわかった。
- ・「習い事に行くまで余裕が生まれた」という意見がとても多かった。
- ・5, 6時間目の間の5分休憩については、賛否がわかれたので、どうしていくかについて再検討したい。
- ・「現行の時間割の方がよい」という意見は少数であったが、「困ったこと」が少しでも解決できるようにしていきたい。

## 2. 保護者

### (1) アンケート結果

新しい時間割はいかがでしたか？

- ①とてもよかった・・・13%
- ②よかった・・・26%
- ③ふつう※・・・39%
- ④困った・・・7%
- ⑤とても困った・・・3%
- ⑥わからない・・・12%

※良かったこともあるし、困ったこともある

### (2) 新しい時間割でよかったこと (自由記述)

- ・帰宅時間が早くなる分、家での過ごし方にゆとりが持てた。
- ・習い事まで少し時間ができたのでバタバタすることなく良かった。
- ・早く帰ってこれるので、夜ご飯の準備の前に宿題を見てあげられるので、私自身にも時間の余裕ができました。
- ・弟(幼稚園)のお迎えからのタイムロスが無かった分、効率が良かったです。
- ・下校時間が早くなる事で、しっかり宿題に取り組めていたり、少し時間が出来て、落ち着いて過ごしているように見受けられました。
- ・早く下校できるため宿題する時間が早く終わって嬉しそうだった。
- ・早く帰れる事が良かったです。
- ・早く帰れる分、子どもたちとふれあえる時間は、増えた。
- ・下校が早く放課後の自由時間が長く子供との関わりができて良かったです。
- ・帰宅後の生活が子供自身、少し余裕を持って送れているような気が

がしました。

- ・習い事の時間にも間に合うので迎えに行かなくても間に合う。
- ・下校～夕食までの時間が30分程伸びたので、宿題をしても遊んだり習い事に行ったりするのに余裕ができました。
- ・早く帰ってきて、ゆったりと宿題ができたり、遊びたい子と遊ぶ時間が増えました。
- ・いつもより早く帰宅するので、習い事までの時間に余裕が出来、子どもの宿題を早めに終わらせることができるので、助かります。
- ・子どもが早く帰れて喜んでいて
- ・習い事の前にゆっくりと子供達の宿題を見てあげることができたから良かったです。
- ・早く帰宅することによって、宿題を済ませ時間を有効に使え、早寝の傾向にあった。
- ・放課後の時間に少しゆとりができて良かった。(普段は帰宅してから習い事までの時間が短く、バタバタしているから)
- ・歯医者などの予約が早い時間に取れました。
- ・放課後の時間がゆっくりとれて、子ども達が楽しそうだったから。
- ・子ども達は昼休みがないけど早く帰れるからいいと言っていたので良かったと思います。
- ・子供達が遊ぶ時間が増えると喜んでいました。  
帰ってから休む時間が増え体の負担が少なくなっていると感じました。
- ・下校時刻が少し早くなり、親も子も、少しばかり気持ちに余裕ができたような気がします。
- ・帰りが同じ時間の方が、子供の帰宅時間のズレがほとんどなく、その後の予定もたてやすいので良かったです。
- ・早く帰れるのは単純に嬉しいから、朝の登校時にがんばろ～と思える。下校後、家庭で過ごす時間がゆっくり取れるから良かった。

### (3) 新しい時間割で困ったこと (自由記述)

- ・下の子の幼稚園のお迎えの時間と被っていて、安全面を考慮した帰宅方法(学校まで毎日迎えに行くのか、自宅玄関先で少し待たせるか)の調整に少し困った。
- ・幼稚園のお迎えで家を空けている間に子供と入れ違いになり、鍵も渡せず家に入れない事が何度かあった。下の子も幼稚園から急いで帰らないといけなくてバタバタした。
- ・パート勤務で、子供が下校する時間にあわせて14時までにはしている。→勤務先は市外。そのため、5時間授業の日が14時10分に下校だと、雨などで学校に迎えにいくさい、困った。

- 仕事をしており、今まではギリギリ子供の帰宅に間に合うよう帰宅していたが、新しい時間割だと子供の帰宅のほうが早くなり、鍵を持たせていないので困った。
- 帰る時間が早くなると、家でひとりでいる時間が長くなり、不安。
- 給食後、昼休みがない日があり、トイレに行くことができず、5時間目の授業が始まってからトイレに行くことがあったと聞きました。
- 下校時刻が早くなると下校時刻で仕事を決めたので困る。
- 仕事をしているので、子供の帰宅時間が早いと勤務時間を変更する必要がある
- 子供の帰宅までに、仕事が終わっていないので鍵を持たせないといけないのが、少し困りました。
- 帰宅時間が早くなる為、親が仕事から帰るまで一人にさせてしまう不安がある。
- 仕事と時間が合わなくなる
- 子どもの帰ってくる時間に合わせて仕事などの予定を組んでいるので、早く帰って来られると予定が狂う……早く帰ってくるのが仕方ないならそれに合わせるけども…。

#### (4) その他の意見

- 昼休みを楽しみにしている子どもは、退屈だった様子です。
- アフター利用のため影響はなかった。
- 良さが分かりにくい。
- 子供たちは休憩が短くしんどかったみたいです。でも外で遊びのいざこざはなくていいのかなとも感じました。
- お昼休みがないと会話をする機会がないお友達もいるようなので、新たな人間関係形成の時間が少し減ってしまうのも寂しいかなと感じました。
- 昼休みは確保してあげてほしい。運動場で遊んだり、図書室に行ったり、友達とお話したり、学習の個別指導を受けたり、委員会や係の仕事をしたり、ちょっと息抜きをしたりするのに、昼休みは大事かなと思います。
- 先生方も放課後の時間が有効活用できたのではないかな。
- 掃除がない日があるのはどうかと思います。教室やトイレだけでも毎日しないと汚れやゴミがたまって、学習環境的によくない気がします。
- 授業間を5分にしておいて、下校時間を早めつつ、業間・昼休み・掃除は残している学校もあって、意外と5分でもいけます。よしよし

- あると思いますが、検討していただきたいです。
- 習い事の時間と合わないのでは出来れば木曜日ではなく水曜日か金曜日に早く下校にしてもらえると嬉しいです。
  - 昼休みは子どもにとってもストレス発散や友達作りの大事な時間ではないかと思う
  - 子どもは昼休みがなくてしんどいと言っている
  - 子供は昼休みをみんなで遊べるから楽しみにしてるんですが、昼休みがないのは少し不満そうでした。その分早く帰って、友達と遊べるので親としてはどちらでも良いかなと思います。先生の負担が少しでも減るなら、私は新教育課程は有りだと思えます。
  - 子ども達は昼休みがないけど早く帰れるからいいと言っていたので良かったと思います。
  - 子供は帰ってきてからの時間が長くて自由に使えて良い。親は仕事の関係で早く帰ってこられると不便が生じる。習い事等の関係で下校後に友達と約束することもなく、昼休みに友達と安全な校庭で遊ぶ時間が貴重だったので、その時間が無くなるのも残念。先生方の働き方改革も重要な問題なので、早い下校にとっても理解ができます。
  - 毎日同じ時間に帰れるのはよいと思うが、昼休みがないとか、掃除がないというのはどうかと思う
  - 早めの連絡はいただきましたが、年度途中の施行であり、普段通りの帰宅時間なら親の方が先に帰宅できていたのに、それが不可能となりました。あのタイミングで始められたら、アフターの申し込みも出来ていません。先生方にはお世話になっており、働き方改革はどんどん行ってほしいと思いますが、こういった家庭もありました。なかなか大変な二週間でした。早い時間の帰宅、子供は嬉しいと思います。地域や家庭に受け入れるキャパができていればとても良いと思います。
  - 私は困っていないが、パートの方だと子供の方が先に家に着いてしまうという事案が出るかと思いました。また、子供から昼休みを奪ってしまうのはどうかと思います。外遊びで体を動かし発散出来る場合は必要だと感じます。
  - 家でゆっくり出来る時間が増えよかったが、昼休みとか長い休み時間が無いと、勉強で分からない所を先生に聞くひまがなかった…と困った話を子供から聞いたので…
  - 早く帰ってきて自由時間が増えましたが、その分家でダラダラしています。ですが先生の負担が減るのはとても良いことだと思います。私は賛成です。

- ・下校時間が早くなることで、子どもは早く帰ってこれて、宿題をして、自分の時間も自分なりの過ごし方をしたように思います。高学年なので、15:00下校がほとんどで、誰も家にいなくても鍵のことだけちゃんと伝えておいたらそこまで心配もないですが、来年度、真ん中の子が入学し、帰りが早い、一番下の子の幼稚園の迎えが14:00で14:10の下校となると、ほぼ同時くらいに家に帰ってきて幼稚園の荷物の片付け、1年生だと色々と確認してあげないといけないことがあったりすると、バタバタ、イライラしちゃいそうだな、と思ったりもします。小学生の方が先に家に着くこともありえるので、そこも少し心配な部分です。
- ・授業で行う演習問題数や内容が、より低下するのではないかと懸念しています。

#### (5) アンケートを集計して(まとめ:教頭)

- ・アンケートにもあるように、年度途中の試行ということで、お仕事の都合で子どもが早く帰ることに対応できない家庭があった。児童の安全にも関わる事なので、これについては対応していく必要がある。
- ・一方、肯定的なご意見も多数寄せられた。中でも多かったのが、「習い事に行く時に余裕ができた」というもので、これは児童のアンケートでも多い意見であった。
- ・職員の働き方に配慮したご意見がいくつかあり、ご理解いただけていることに大変嬉しく思いました。ありがとうございます。

### 3. 職員

#### (1) アンケート結果

掃除が週3日になったことについて

- ①まったく問題はなかった・・・78%
- ②少し問題はあったが、工夫してどうにかできるレベルだった・・・22%
- ③すごく問題はあった・・・0%

- ・基本的には大丈夫ですが、書写がある日の水道や、誰かが汚してしまった時のトイレが1日ほったらかされる可能性があることを考えるとどうだろう・・・と思う部分があります。
- ・給食の時間に専科は少しほっとできるが、担任の先生は、給食、掃除、授業と続くと、トイレにいく暇を作るのも難しいのではと思う。
- ・ゴミがたくさん落ちているときには、日直と一緒に、ほうき掃除だけ、ざっくりとしました。水曜日課みたいな「ゴミ拾い」程度の時間があれば助かるなと思いました。
- ・掃除がない日は、担任が掃き掃除をしました。簡単掃除でもいいので、毎日あった方がいいかなと思います。
- ・ゴミは出るが、放課後時間などで自分で掃除できる程度だった。
- ・教室の色々なごみが残ったままになってしまうので、帰る前に簡単にごみ拾いをさせた。いつもの掃除はなくても5分掃除があればいいと思った。
- ・掃除の時間が毎日ないとやはり汚れが気になります。机の周りのゴミ拾いを行うだけでも違うので5分間掃除等が入れられたらいいかなと思います。

### 昼休みが週2日になったことについて

- ①まったく問題はなかった・・・17%
- ②少し問題はあったが、工夫してどうにかできるレベルだった・・・83%
- ③すごく問題はあった・・・0%

- ・トラブルがあった時の聞き取りをする時間が少し減るのが大変な気もしました。
- ・特別クラブの練習が入ると、もう1回の方しか昼休みがない。補習等で集めたいなと思うことは、できるだけまとめて効率的にしたり、朝の時間や業間を使って補習をさせてもらったりする必要が出てくると思った。これまで補習を主に昼休みにやっていたので、工夫が必要。
- ・昼休みの後すぐに5時間目が始まることに児童がまだ慣れていないのもあって、5時間目がチャイムでスタートできないクラスがあった。慣れたらできるようになってくるかと思う。予鈴があると良いかもしれない。
- ・運営委員が特別クラブにも入っており、話し合いをするチャンスが少なくなりましたが、朝の時間を使ったり隙間時間を使うなど工夫することで、乗り切れました。さらに計画的に取り組まないと間に合わないこともでてくるので、見通しの大切さを実感しました。
- ・宿題をしてこない、直しがある、授業の補足がいるなどの児童や、休んでいてできていない学習部分を補充したい児童がいました。今までなら、昼休みにしていたため、その時間がなかなかうまく取れませんでした。その時間を次の日に持ち越して、朝の登校後にしましたが、やっぱり、分からなかったその当日に「分かった」という状況にしてから下校させたいなあと思いました。
- ・昼休みがない日は、給食→掃除だったのでバタバタでした。給食の時間を短めにすることも試みましたが、低学年はやはり食べるスピードが遅く、なかなかできませんでした。給食と掃除の間に、5分ほど移動の時間があってもいいかなと思いました。
- ・子どもの連絡帳を書く時間がないことがあった。
- ・昼休みがない場合は、低学年は5校時体育になると、腹痛、気分

が悪いなどの体調不良がいつもより多かった。(食べてあまり時間がたっていないせい)

- ・個別に学習指導したい子への時間の確保が難しかったです。
- ・休み明けの児童の補習をする時間が取りづらい。今回の期間中は単発で休む児童が多かったので、授業中や休み時間などで学習の遅れを取り戻せたが、長期の休みとなると巻き返しが大変なのではないかと感じた。
- ・各児童の保護者への連絡ノートを書く時間が足りなかった。また、宿題直しなどをする時間がとれないことがあった。(特別支援学級)

### 試行期間中の自身の退勤時刻について

- ①かなり早くなった・・・67%
- ②少し早くなった・・・28%
- ③変わらなかった・・・5%
- ④少し遅くなった・・・0%
- ⑤かなり遅くなった・・・0%

- ・退勤時間が早くなる→家事が早く終わる→早く寝る→次の日元気に仕事ができる久々に平日こんなに寝たなあと思えるくらい寝たら次の日の仕事の切り方が全然違いました。
- ・少しでも早く帰れると家事に早く取りかかれて早く寝れる。睡眠時間の確保ができる。
- ・児童は、早く帰ることを喜んでいる子もいましたが、休み時間に友達と遊ぶことを楽しみにしている児童は「休み時間がほしい」ということでした。放課後に仕事ができる時間があり、退勤時間も早くなり、よい面もたくさんありました。が、子ども達と過ごす時間に慌ただしさを感じたことも確かでした。
- ・定時まで丸つけや次の日の授業準備を終わらせることができた。そのおかげで早く帰ることができるようになり、家事を多くできるようになった。
- ・余裕を持ってご飯を作ることができ、家族の団らんが増えました。
- ・教材研究をすることができたため余裕が生まれ、余裕ができたため子供達と関わる時間が増えた。その結果子供達のトラブルも減

ったように感じた。

## (2) 職員の月別「超過勤務時間」 職員平均の推移

(令和5年度) 単位：時間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
48	46	51	34	0.4	42	46	45	30	24

## (3) その他の意見

- ・児童からは、昼休みがなくなるのはいや、けどどはやく帰れるのはうれしいという意見はちらほら聞きました。  
6時間目は児童の集中力が切れていくので、早く終われるようにするのはいいかとも思いました。習い事で宿題をする時間がない子もいるのでは、、、と自分の子を見てると思うので、早く帰れるのいいなと思います。  
ただ、もしお昼休みに何かトラブルったときに話をきく時間がない等、大丈夫かな？と思いました。
- ・給食後の清掃は低学年には大変だったように見えた。一つ一つの活動について、先手先手で時間を意識した計画行動が必要になると思われる。想定外の出来事が起きたときに時間的に対応できるかが心配。
- ・年間通してが難しいようなら学期の始め、終わりなどに取り入れていただけるとありがたいと思った。
- ・昼休み→5時間目の切り替えが難しかったです。(業間→3時間目のように慣れると大丈夫なのかもしれませんが) 予鈴を鳴らすなど工夫があっても良いかと思いました。
- ・給食までは、全日そろっているのがとてもやりやすかった。

## (4) アンケートを集計して(まとめ：教頭)

- ・掃除がない日でも対応は可能だが、教室環境を保つために簡単掃除を入れた方がよいのでは。という意見が多かった。
- ・トイレや手洗い場の衛生状態をどうやってキープしていくかについては、対応が必要。
- ・昼休みが少なくなることで、補習やトラブル指導等の時間が減ることに対する懸念も多い。
- ・超過勤務時間が減ったこと、寝る時間が早くなったという職員が多くなったことはよかった。

## 4. アンケート総括

アンケートの結果をふまえ、以下のポイントについて、新教育課程を改善していく必要がある。

- ①昼休みがへることより、早く帰りたい児童が多かった。児童の補習やトラブル等の指導をしたりするのも必要であることから、掃除と昼休みのバランスを再検討したい。
- ②掃除をしない日でも、簡単掃除を入れ教室環境を保つ必要がある。また、トイレや流しなどの衛生状態が保たれるようにする。
- ③給食から掃除、昼休みから5時間目の接続がよりスムーズにできるように5分の調整時間を入れる。
- ④「早く帰る」ことについてのメリットも児童、職員ともに多くあり、それも大切にしていくこと
- ⑤保護者の仕事の関係で、早く帰ることが難しい児童もいたことから、低学年の下校時刻の再検討する。また、それでも下校が難しい家庭への対応の検討が必要。